

# マウスでクリック★アンパンマンカラーパソコンの修理（3個のキーが利かない）

2023.10.20

トミー・マック

## 1. 外 観

おもちゃ名は「マウスでクリック★アンパンマンカラーパソコン」、(株)バンダイ製で2012年の発売です。



## 2. 特 徴

パソコンシリーズのカラー版に低価格品が登場しました、前モデルからタイコユニットがなくなり、その代わりにメニューの中の「おんがく」の「たいこでえんそう」を選べば、本体の上下左右キーの左右キーを使い演奏ができます。その他に「こくご」、「えいご」、「さんすう」などでのマウスの使い方・タイピングの練習など、パソコン操作の練習や学習ができるメニューがあります。

## 3. 故 障

コード式のマウスなので、操作の繰り返しや手荒い扱い、あるいはコードの劣化によって、マウスのコード根元や本体からのコード引出し口で、断線が起きることがあります。

また、プリント基板パターン線の接点と導電性ゴムのスイッチを使っているので、接点の汚れやゴムの劣化によりスイッチが入らないことや、キーの隙間からジュースなどの液体が浸入し、接点が腐食して接点不良や、スピーカなどの電子部品、最悪はICの故障で、動作不良になることもあります。

今回は、音量小キーと上キー・下キーを押しても利かない故障です。

## 4. 原 因

分解と修理過程で分かったことは、

- ① 音量小キーが接触不良。 → 液体侵入でプリント基板接点が腐食。
- ② 上キー・下が接触不良。 → 経時変化でプリント基板接点が汚れ。

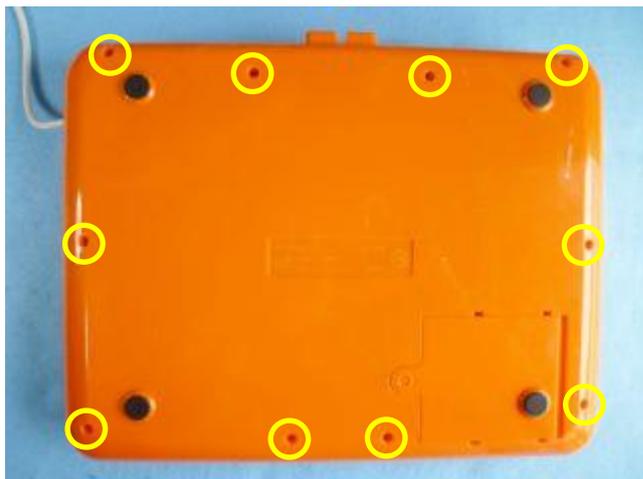
対応は、

- ① プリント基板接点の腐食した部分をカッターで削り、消しゴム「MONO」で研磨し、錆びを取り除きます。
- ② 汚れたプリント基板接点を消しゴム「mono」で研磨し、汚れを取り除きます。

## 5. 修 理

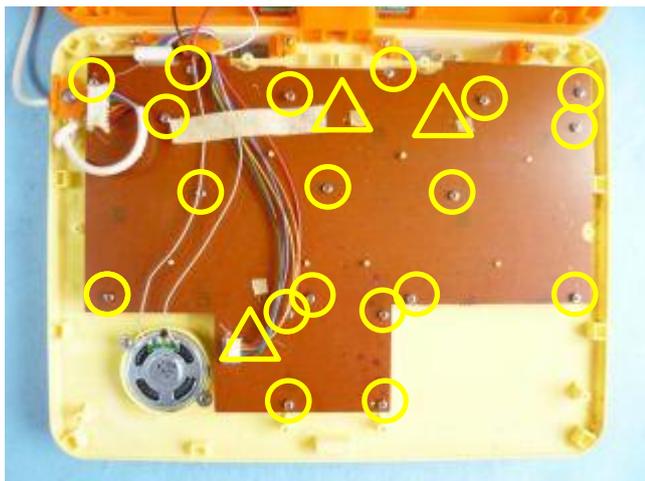
### （1）ケース裏面の取り外し

ケース裏面にある、○印のネジ（タッピング 2.6×6）10本を外します。



## マウスでクリック★アンパンマンカラーパソコンの修理（3個のキーが利かない）

### （2）プリント基板の取り外し

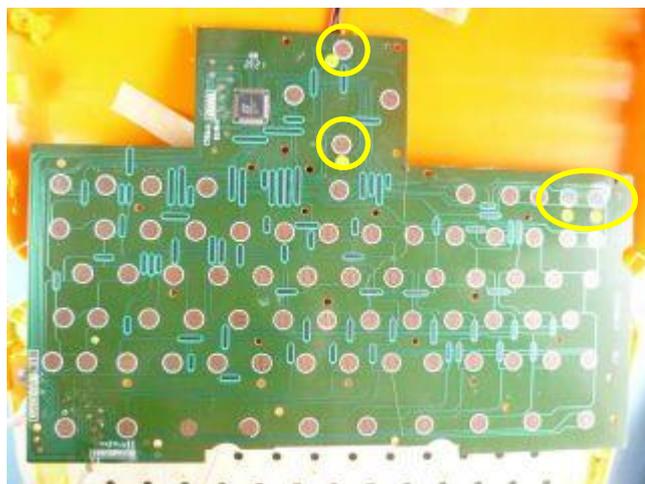
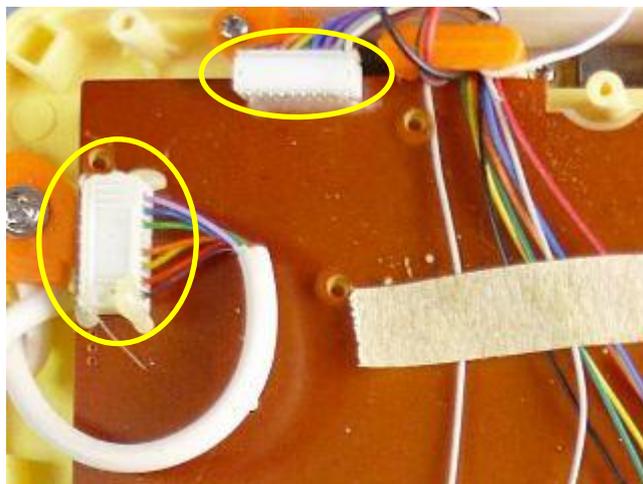


プリント基板にある、○印のネジ（タッピング 2.6×6）19本を外します。

△印は使っていない丸穴の3カ所です。  
近くにマスキングテープを貼って、目印をします。

### （3）コネクタの取り外し

楕円印のコネクタを2か所外します。



### （4）プリント基板裏面の確認

キーが利かない上キーと下キーが○印。

音量小キーは楕円印です。

利かないキーを拡大すると、

音量小キー

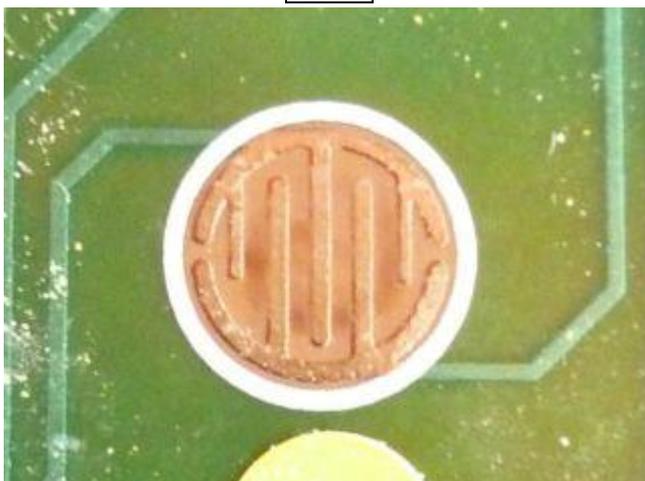


櫛歯状接点が腐食し、緑青になっています。

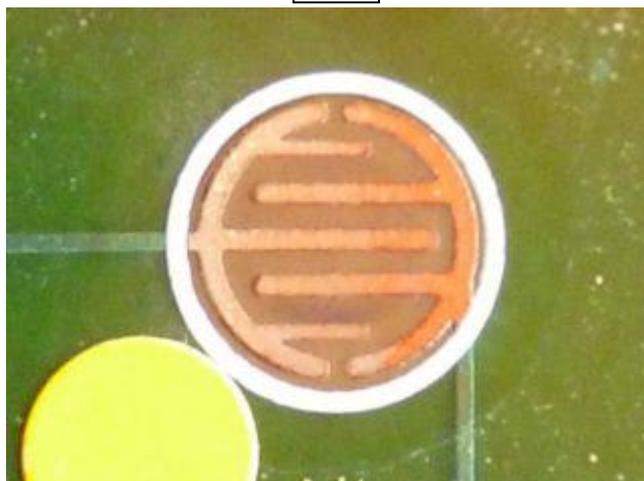
キーの右傍（楕円印）に液体が乾いてできた粉状のものがああります。

# マウスでクリック★アンパンマンカラーパソコンの修理（3個のキーが利かない）

上キー



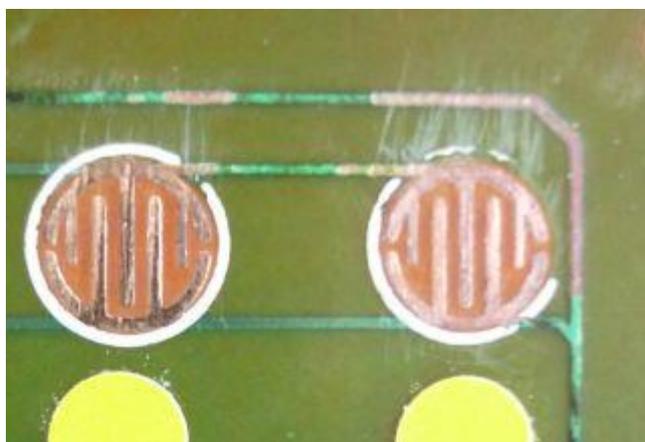
下キー



画像では分かり難いですが、何れのキーも汚れています。

## (5) 故障のプリント基板接点の修理

音量小キー



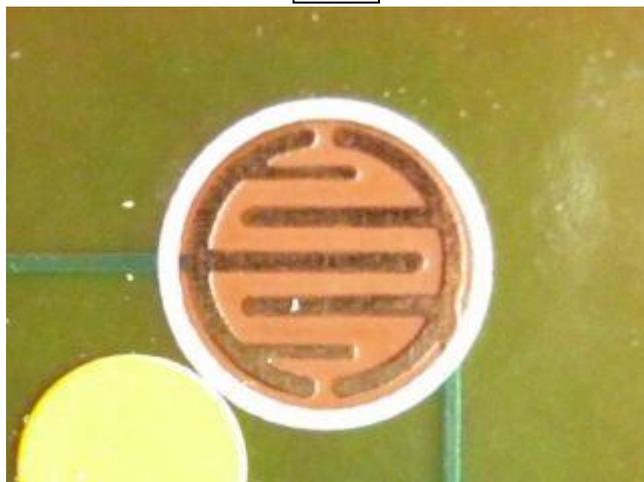
プリント基板接点の腐食した部分をカッターで削り、消しゴム「MONO」で研磨し、錆びを取り除きます

汚れた上キーと下キーのプリント基板接点を消しゴム「mono」で研磨し、汚れを取り除きます。

上キー



下キー



## マウスでクリック★アンパンマンカラーパソコンの修理（3個のキーが利かない）

これで、原因追及と **修理完了**。

（6）元に戻す

ここまでの過程を戻れば組めますので、詳細の説明を省略し、組み戻しで要注意点のみ記載します。

（a）プリント基板のネジ留め

ネジ（タッピング2.6×6）19本で留めます。

（b）コネクタの差し込み

2個のコネクタを元の場所に差し込みます。

（c）ケース裏板のネジ留め

ネジ（タッピング2.6×8）2本で留めます。

**完了**

終わり